

憲法を生かし 一人ひとりが輝く日本へ



日本共産党 茨城選挙区候補

小林きょう子

略歴 1950年 鹿児島県霧島市生まれ / 71年 鹿児島女子短大卒 / 職歴：東京科研工業株・マックスファクター（現在「SKII」）88年県南農民組合事務局長・農民運動全国連合会女性部副部長など歴任 / 2012年総選挙茨城3区候補 / 龍ヶ崎市在住

小林きょう子さんに
期待します



茨城農民連書記長
村田 深さん

食と農を守る運動で数々の実績をあげてきた小林さん。TPP参加に反対するため立候補しました。約束を必ず守る人です。



東海村在住・2人の子の母親
吉田千恵さん

東海原発の近くに住んでいます。再稼働をやめ子どもがのびのびと遊べる日本にしたい。党と候補者で違う政党もありますが、共産党はみんなゼロ。信頼しています。



新日本婦人の会
茨城県本部副会長
間宮孝子さん

働く女性の半分は非正規で低賃金。介護保険料も国民健康保険税も高くて大変です。安心して暮らせる日本、女性が輝く社会へ。小林さんが当選すれば変わります。



弁護士

谷萩陽一さん

紛争の絶えない今だからこそ、憲法9条の値打ちが輝きます。憲法を守り生かす確かな力となる、小林きょう子さんに期待します。



衆議院議員

塩川てつやさん

大震災から2年半。私は北茨城市、大洗町、神栖市など沿岸地域の首長さんと懇談し、復旧・復興に力を尽くしてきました。草の根で頑張る日本共産党を応援して下さい。

小林きょう子事務所

水戸市元吉田町2-3 TEL029(247)6523 FAX(248)3023 メールjcp@ibjcp.gr.jp

頒布責任者：竹内哲郎 取手市戸頭6-26-12 印刷所：せきやプリント 土浦市神立町672-10

私の決意

TPP交渉参加を撤回させ「食」と「農」を守りたい、この思いで立候補を決意しました。

暮らし、原発、憲法など、どの問題をとっても「自民党」対「共産党」が鮮明になっています。

「みんなの切実な声を国政に届けたい。絶対負けられない」という気持ちでいっぱいです。大きなご支援をよろしくお願いします。

比例は
日本共産党
お書きください



個人ビラ
証 紙

メディアも、自民党の重鎮も、注目の“自共対決”

「私にいわせると自民党と共産党こそが二大政党」——自民党の重鎮・古賀誠元幹事長が「赤旗日曜版」(6/2付)で発言し、話題に。自民・民主の「二大政党」も維新・みんなの「第三極」も色あせるなか、国会論戦でも「自共対決」に注目が集まっています。

古い自民党政治をやめさせ 「国民が主人公」の新しい政治をめざします

日本改革の5つの提言

1 経済 アベノミクスの暴走を許さず ストップ消費税増税

内部留保の一部を賃上げと
中小企業支援に

2 原発 再稼働と 輸出中止し 即時原発ゼロへ 東海第2原発を廃炉に 除染と健康調査の実施 再生エネルギーの普及を

3 外交 TPP参加撤退・基地のない日本を 日米安保条約を廃棄し、対等の日米関係へ

4 憲法 96条の改憲をやめさせ、立憲主義を守る 憲法9条が輝く日本を 「集団的自衛権の行使」は「海外で 戦争する国づくり」の危険な道—— 憲法9条の心を世界に広げます。

5 歴史 歴史を改ざんし、歴史に逆らうものに厳しい審判を 侵略戦争の肯定・美化は国際社会から孤立 日本軍「慰安婦」問題の解決を

実現へ全力

- 国民健康保険税・介護保険料の引き下げ
- 後期高齢者医療制度の廃止
- 最低保障年金制度の創設
- 「過度の競争主義」を改め
「いじめ」のない学校と社会を

いのち・暮らし
守る政治を

日本共産党 茨城選挙区候補

小林きょう子

全国は
ひとつ
参議院比例代表
5人を必ず国会へ



仁比そうへい・山下よしき・小池晃・井上さとし・紙智子



増税じゃつまダメ!

全国にさきがけてJA
や県医師会ともTPP
参加中止を求め奮闘。
一致点で共同し、政治
を動かします。

34人が被爆した
J-PARC放射能もれ
事故。被爆調査・原
因徹底究明を求
めました。



「政治を変えたい」と願うあなたのご一票を 比例は「日本共産党」、選挙区は「小林きょう子」とお書きください